くみあいNEWS

第１５３２５号
2023年8月7日（月）
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区（本部）（54）－3590
堺地区　652990／海南地区（54）－5555

第53期 第25回中央委員会報告

【日時】7月28日(金)17時15分～18時25分【出欠】出席68名 委任31名 欠席0名/99名
【議長】平井　議長

１．報告事項

（１）上部団体会議報告
・第２９回中央執行委員会報告
・中央労使協議報告
6/28 労使協議会「本年後半の安全活動について」
6/28 経営委員会「2023年度第2四半期生産計画について」
6/29 臨時経営委員会「日本製鉄グループにおける設備エンジニアリング体制の見直しについて（その２）」

（２）日本製鉄健康保険組合　第３７回理事会・第３０回組合会報告

（３）和歌山労組第５４期組合役員選挙の結果報告

（４）政治活動委員会報告
・政策実現カンパへの協力依頼について

（５）第２０回政策実現対策委員会報告

２．協議事項

（１）第５３期後半年度末研修会について

（２）「和歌山労組第５３期後半年度総括」および「日本製鉄労連第７期運動方針（案）」に関する支部会議の開催について

３．審議事項

（１）補正予算の編成に関する件（案）

（２）予備金の支出に関する件（案）

（３）２０２４年度暫定予算に関する件（案）

４．その他

（１）８月度日程について

中央委員会の議事内容（抜粋）を紹介します

報告事項５件、異議なく承認
協議事項２件、審議事項３件
満場一致で可決・決定

政策実現カンパへの協力依頼について

日本製鉄労連政治活動委員会は、基幹労連の政治団体「組織内議員を支援する会」（政治団体）の活動趣旨に賛同し、２０２３年度の取り組みに協力することを目的に、全ての組織に対し寄付活動（カンパなど）を展開しているところです。

これらを踏まえ、和歌山労組政治活動委員会としても本活動に呼応し、日本製鉄労連政治活動委員会の要請に基づき、下記の通り取り組みを進めることといたします。

１．目　　標

基幹労連「組織内議員を支援する会」の２０２３年度加入目標、ならびに日本製鉄労連政治活動委員会の取り組み目標（１，０００円×組合員の４０%以上）を踏まえ、１，１８２，８００円以上を目標といたします。

※２，９５６名（7月1日付組合員数）＊０．４＝１１８２．４

１，０００円＊１１８２．４＝１，１８２，４００円

２．対　　象

全組合員

３．カンパ方法

各支部にて、寄付簿へ「氏名」「住所」「カンパ額」を記入し集計をお願いします。

４．カ ン パ 額

任意でのご協力をお願いします。

５．期　　間

２０２３年８月１日（水）～２０２３年８月３１日（木）

６．使　　途

（１）日本製鉄労連政治活動委員会を通じて、基幹労連の「組織内議員を支援する会」へ協力（寄付）します。

（２）目標金額を超過した額は、和歌山労組政治活動委員会の専用口座へ積み立てることとし、具体的な使途については、都度委員会で検討致します。

「和歌山労組第５３期後半年度総括」および「日本製鉄労連第７期運動方針（案）」に関する支部会議の開催について

今期の総括として、「和歌山労組第５３期後半年度総括」および「日本製鉄労連第７期運動方針（案）」に対し各支部から幅広い意見・要望を集約するべく、支部会議を開催いたします。

１．開 催 期 間　　７月３１日（月）～８月１０日（水）

２０２４年度暫定予算に関する件（案）

和歌山労組の２０２４年度の暫定予算について、会計規程第７条（暫定予算）に基づき下記内容にて執行することといたします。

１．内　容　　２０２３年度予算使用実績の３／１２ヵ月分を目安に暫定予算を編成します。

２．期　間　　２０２３年８月１日から定期大会にて２０２４年度予算が決定する迄の間。

＜参　考＞　会計規程

（予算の編成及び決定）

第６条　各会計の予算（以下予算という）は、総務部長が各専門部長の提出する専門部予算を検討整理の上、執行委員会において項目別に編成し、中央委員会を経て大会で決定する。

（暫定予算）

第７条　大会までの予算については、前条の手続きに準じ暫定予算を編成し、中央委員会の承認を得て財政を運営することができる。

②　年間予算が成立した後は、暫定予算にもとづいて行なった会計行為のすべては前条にもとづく予算により執行したものとする。

予備金の支出に関する件（案）

労働組合会館建設検討委員会における検討の中で、新たな労働組合会館の製図作業が必要となったため、会計規程第１１条に則り予備金から予算計上を行います。

１．予備金の支出

支出金額　　１，６５１，０００円（５５０，０００円×３社＋振込手数料）

	予算額	実績金額	予算残	達成率
予　備　金	62,918,602	1,651,000	61,267,602	2.6

（参考）

会計規程

第 11 条　予想できない支出に備え、予備金を予算に計上することができる。

予備金より支出をする必要が生じたときは、中央委員会の承認を得なければならない。

補正予算の編成に関する件（案）

予算執行にあたり、一部項目が当初予算額を上回ったことに伴い、下記の内容にて補正予算を編成します。

１．連合会会費補正予算

（１） 支出の部増加額

団 体 会 費：１，０１５，０００円

（２） 収入の部増加額

連合会会費：１，０１５，０００円

※補正予算の編成を行うが、予備金等より充当を行うわけではない。

支出超過（上部団体会費＝連合会会費）分は連合会会費として徴収（収入）しているため。

公認会計士の指示のもと、会計処理上必要な処置として実施するものである。

２．労済掛金補正予算

（１） 支出の部増加額

労済掛金：３００，０００円

※予備金より充当。

３．交通災害補正予算

（１） 支出の部増加額

交通災害（共済金）　　：１８０，０００円

（２） 収入の部増加額

交通災害見舞金（共済金）：１８０，０００円

※交通災害についても予備金より充当を行うわけではない。

収入としてこくみん共済 coop から振り込まれた見舞金を、支出として組合員に振り込んでいるため。

日本製鉄和歌山労働組合公式ＬＩＮＥアカウントのご案内

和歌山労組は、組合提携施設の割引情報やクーポン・チラシ等の配信、アンケート機能を活用した組合員ニーズの把握、中央委員会報告や組合ニュース等の機関紙発行に合わせた配信等を行うため、公式ＬＩＮＥアカウントを使用して情報発信を行っています。

LINE公式アカウントに
登録して下さい！

LINE の「友だち追加」→「ID 検索」

または「QR コード」で登録！！

上記の「QRコード」を読み取り、
登録をお願いします。

☆登録後は所属登録をお願いします